

医療法人財団 健和会

みさと健和病院 Tel.048-955-7171
みさと健和クリニック Tel.048-955-8551
まちかどひろばクリニック Tel.048-955-8683
みさと健和歯科 Tel.048-956-6996
みさと健和団地診療所 Tel.048-959-5011

健康のひろば

発行所

〒341-0035 三郷市鷹野4-494-1
「健康のひろば」編集委員会
Tel. 048-955-7872
Fax. 048-955-7897
E-mail tomonokai-m@kenwa.or.jp
http://misato.kenwa.or.jp
(毎月25日発行 定価1部30円)

新型コロナで介護現場はどうなっているの？

3つの事業所からの報告



自粛下で身体機能が低下した利用者さんにストレッチやマッサージを施す看護師



おしゃれでカラフルな手作り布マスク

一時的に通いから訪問に切り替えた対応も
小規模多機能型居宅介護は、「通い」「訪問」「泊まり」を組み合わせて利用できるサービスです。今回の新型コロナウイルスの影響で、通いを予定していた利用者が訪問に切り替える対応をし、感染予防を家族と考えたケースがありました。通常なら通いで食事提供するところ、訪問してお弁当を届けるなど、同じ事業所でサービス内容を変更し、落ち着いた頃また以前のように通所することで、継続して利用することができました。訪問する際は、体温計やアルコール消毒液、ビニール手袋とエプロンなどを感染予防対策として常に持ち歩いています。さらに、目からの感染を防ぐために職員は「防護メガネ」を着用しています。ウイルスのついた手で目をこすったり、咳などで飛沫感染を防いだりすることで、感染のリスクを多少軽減することができそうです。

限られた環境で今後の課題も
通所中の感染予防対策として、座席の間隔が課題でした。毎日定員近くの利用者が通所されるためテーブルを減らすことはできず、限られた空間であえてもう一つテーブルを増やし、座席を分散しました。ところが、せっかくあげた間隔も「みんなと会話したいから」「耳が遠くて話が聞こえない」などの理由から席はだんだんと近くなり、次第に一つのテーブルが「密」になります。また、マスクの着用には慣れない利用者に対し、手作りマスクを作製しました。気に入った柄の生地を選び、出来上がった時は笑顔でつけていたマスクも、次の日にはそのマスクの存在も忘れられていました。国から配布された布マスクがあっても、特に一人暮らしの方は毎日洗濯をすることができず、衛生面での問題も生じています。現場では日々利用者の現状と感染対策との狭間で頭を悩ませています。

小規模多機能サービス馬渡さん家では

所長 佐藤 淑子

訪問介護の現場では

ファミリーケアたかの 所長 山本 洋子

不十分な備品環境下でも
笑顔は絶やさずに
まず驚いたのは、サービス用マスクが届かなくなりました。十分な衛生用品も無く、丸腰で未知のウイルスに挑まなくてはならないのか、と暗澹（あんたん）とした気持ちになりました。

利用者も職員も感染を恐れ、大きな不安を抱えています。困った顔は見せられないと思い、緊急事態宣言中はなるべく笑顔で過ごしました。

職員も利用者も感染の不安と闘いながら
利用者はヘルパーに来てもらわないと生活が成り立ちません。感染の恐怖におびえながら私たちが迎え入れていたと思います。「手を洗った」「買ってきたものを消毒して」と不安を口に出す方が

もいました。体調管理と手洗い・消毒を徹底した上で訪問している事をアピールしながらケアを行いました。

職員もおびえながら働いていました。「自分が感染源になったらどうしよう」と、休日も出かける勇気が出ません。仕事の日も休みの日も、新型コロナウイルスの事を考え続けました。



スタッフは日中は各利用者宅へ訪問に出ているため、夕方に戻ったあと事務作業を行っています。その際もなるべく間隔を空けて業務を行っています。

利用者も職員も守っていく
気持ちでこれからも
感染を恐れて外出を控えたり、デイサービスを休んだ利用者は3週間もすると歩行状態が悪くなり、階段を昇れなくなりました。ケアの追加や変更が相次ぎました。

幸いだったのは近隣の感染が広がらなかったことです。感染や感染疑いの対応があったら、私たちは今も健康でいられたでしょうか、職員がひとりも退職することなく働いてくれたかどうかと考えてしまいます。

次にどんな災いが来ても、利用者も職員も守っていかなければという気持ちです。それにしても大変な世の中になってしまいましたね。

（2面につづく）

鼓動

▼さる5月、アメリカ・ミネソタ州で白人警察官による黒人男性窒息死事件が発生し、全米で黒人差別に抗議する行動が続いている。6月末現在、アメリカは世界で一番多く新型コロナウイルスの感染者と死者をだしている。

その中で社会的立場の弱い黒人の人たちは感染が多い。アメリカでは1865年に南北戦争で奴隷解放を掲げる北軍が勝利し奴隷制度はなくなるが、黒人が公民権を得るのは100年後の1964年である▼新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）は私たち日本社会の中にも新たな格差や差別を引き起こし、政治の有り様が問われている。医療崩壊を起こさない検査・医療体制の充実、中小企業や商店で働く人、芸術や文化の分野で活動する人など全ての国民誰もが安心して生活できる行き届いた施策が迅速に行われている。自粛と補償は一体という国民の声に十分こたえない政治の有り様を変えて新型コロナウイルスを克服し、新しい社会を展望したいと思う。

（編集委員・細川 健二）

健和会の医療と介護の事業を支える協同基金（無利息）にご協力をお願いいたします。
（お問い合わせ）
TEL 048-955-7872

通所介護の現場では

デイサービスセンターなごみ 施設長 玉城 志奈子

利用自粛で経営が逼迫（ひっぱく）する状況に

新型コロナウイルス感染症の流行が懸念されていた3月・4月・5月、緊急事態宣言中においても、デイサービスは休業せずに通常営業を継続しました。

しかし、利用者・ご家族の希望や医療機関からの指示により、利用を自粛していた利用者は9名（入院も含む）を超え、デイサービスの経営は逼迫した状況となりました。

感染予防のための衛生用品であるアルコール、マスク等の不足が続く、職員、利用者も不安な毎日でした。送迎時の体温測定、家族や利用者の協力のもと検温してデイサービスを利用する事や、マスク



デイサービスセンターなごみスタッフのみなさん



密を避けて食事の際は全員窓側を向いて召し上がります

低下におちいる利用者も

緊急事態宣言の解除により、利用を自粛していた利用者も6月に入り6名が再開となりました。デイサービスの利用自粛により、運動する機会や

の着用を徹底しました。家族からは「マスクが不足しているから使って下さい」と送り届けてくれたマスクや、市からの支給、地域からの手作りマスクにより感染させないことを継続して取り組みました。

当事業所では、少しでもメリハリのある生活ができるようお願いを込めて、利用自粛の利用者が自宅でできる運動・脳トレの職員オリジナルプリントを準備して配布をしました。

見えないウイルスがいつでもで感染するのかわからない不安を持ち続けながら、できる限り利用者が安全に安心して在宅生活が続けられるよう努めてまいります。

社会的交流が断絶されたことで、利用者のADL（日常生活の動作）の低下、認知機能の低下が顕著に見られ、利用日を増加する利用者も増えてきています。

現在も利用中はソーシャルディスタンスを保ち、昼食時は対面とならないようテーブル配置や換気を行い（写真参照）、職員も休憩スペースで密にならない工夫を実施しています。今後も同様の感染対策を継続的に実施することが重要です。



埼玉県との懇談会報告

コロナ禍での医療・介護の窮状を訴える

6月10日（水）埼玉県庁で、県保健医療部と高齢者福祉課の担当者らと懇談を行いました。



新型コロナウイルスでの過酷な労働実

態や経営問題を県側に話し、医療・介護崩壊を起こさないためにもスピード感のある県としての対応や、収益補償が今すぐ必要であること。そして、県として国に意見をあげてほしいことなどを訴えました。

県担当者からは、「医療・介護崩壊を起こさないために、安定した経営と安心して働ける環境が必要」「国に第三次予算を要望したいと考えている」との発言がありました。

地域の医療・介護を守るために、労組・病院・友の会の皆様で、力を合わせて新型コロナウイルス禍を乗り越えていきましょう。

（健和会労働組合・小貫 駿）

2020年度前期評議員会開催

医療法人財団健和会 専務 五十嵐 久雄

医療法人財団健和会 2020年度前期評議員会を、左記のとおり開催いたしました。

議決結果…

左記第1号議案から第5号議案まで賛成多数で可決されました。

開催方法…

東京都の指導により、新型コロナウイルス感染症防止のため各評議員に書面により意見を求め、賛否を表明していただきました。

議決日時…
2020年6月27日

第5号議案 議案効力発生の件
2019年度は、当期損失4億07百万円の極

めて厳しい経営結果となりました。病院群の入院稼働予算未達が主な原因ですが、2月以降は新型コロナウイルス感染症拡大により入院・外来とも患者数が減少し、大きな影響を受けました。全国の医療機関は、現在厳しい経営状況に直面しています。7月以降患者数の回復や健康診断の拡大に全力で取り組みます。地域の皆様からのご支援をお願いいたします。

千住介護福祉専門学校

- ★民医連唯一の介護福祉士養成校
- ★現場経験豊富な講師陣による授業！
- ★福祉用具の活用で安全で安心な介護を学びます！
- ★経済的な理由で、独自の学費減免制度も活用できます。
- ★学校個別見学随時受け付け中



＜問い合わせ先＞
フリーダイヤル：0120-114-294（月～土、9～17時）
メール：info@senju-kaigo.jp
学校HP：http://www.senju-kaigo.jp

学校法人 東都医療福祉学院
千住介護福祉専門学校
東京都足立区千住仲町14-4
（北千住駅より徒歩10分、千住大橋駅より徒歩6分）

民医連 お気軽にご相談下さい

福祉用具レンタル・介護用品の販売・住宅改修

(株)福祉協同サービス

中央営業所

三郷市谷口617
TEL048 (949) 2511

介護スタッフ大募集

特別養護老人ホーム・デイサービス
グループホーム・訪問介護 他

TEL03-5813-9251



介護職の
やりがいと笑顔が
ここにありま



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会

すこやか福祉会 検索

鷹野さわやかサロン再開しました

7月7日(火)に、2月以来となる「鷹野さわやかサロン」が再開し、20名が参加しました。1時間の時間短縮開催です。

新型コロナウイルスへの万全の対策として、まずマスクの着用、手の消毒、体温を測る、開始前後での椅子の除菌、室内空気の入替えを行い、熱中症対策として水分補給なども行いました。

久しぶりに出席したサロンの皆様は、コロナに負けるなという思いでとても元気です。今回のプログラムは四季の歌にのせて間奏部分には足腰の運動や肩甲骨のストレッチ体操を折り込み、

歌詞の部分には手話を行いました。脳トレにも十分だったことと思います。1時間があっという間に過ぎてしまいました。次回が楽しみと利用者さんの声が聞かれました。
(鷹野ブロック長・星野 光子)



自粛後の再開に伴い、地域包括支援センターみさと南の仁井谷保健師も参加し、サロンの様子を見て頂きました。



前半30分は、四季の歌を椅子に座って曲に合わせての手話を練習しました。



休憩をはさんだ後半30分は、手話をやりつつ立って全身を使った運動を行いました。

東都協議会の事業所・職場めぐり⑬

みさと健和病院 中央材料室

中央材料室は、2016年に「みさと健和病院北棟2階」に移設させていた

ステライルセンターとして各病院の院外滅菌業務を行っていましたが、現在は健和会のみ業務をしています。

業務内容は、医療器材の洗浄滅菌作業で、手術室の器材が主体になります。スタッフは7名で、2名が第二種滅菌技師を取得しています。

洗浄機器は、洗浄、消毒、乾燥ができるウォッシャー・ドライヤーです。

医療器材は日進月歩であり、より安全な滅菌器材を供給できるよう努力していきます。洗浄滅菌について気軽に相談ください。医療現場の縁の下で力持っていければ幸いです。
(中央材料室・佐々木照次)



後ろの器械はウォッシャー・ドライヤー

医療器材の洗浄滅菌作業で、手術室の器材が主体になります。スタッフは7名で、2名が第二種滅菌技師を取得しています。洗浄機器は、洗浄、消毒、乾燥ができるウォッシャー・ドライヤーです。



介護予防事業として彦成地域にサロン二郷半が出来て4年、今では参加者50名を超えるサロンとなりました。

サロンは、年間計画をもとに月1回事務局と予防員が巡回の内容を話し合いながら決めます。サロンを始める前に血圧、体脂肪、血管年齢測定をします。

昼食のあとカラオケ、間違いない、折り紙、季節の花の塗り絵、映画の視聴などをしています。また、時には包括支援センターの方に認知症のお話や、ボランティアの方によるマジックを披露していただくこともあります。

今年2月より、新型コロナウイルスにより止む無くサロンも自粛となりました。外出を控えながらの日々を送っていますが、また皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせる日を心待ちにしております。

今年2月より、新型コロナウイルスにより止む無くサロンも自粛となりました。外出を控えながらの日々を送っていますが、また皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせる日を心待ちにしております。

病院食(行事食)の紹介

行事食は、入院中でも季節を感じて頂けるように工夫を凝らした病院食です。月に一度提供されます。

6月の行事食は「水無月」というお菓子がついています。このお菓子は、穢れ(けがれ)を祓(はら)い、残り半年の無病息災を願う京都の祭で食べられています。小豆は魔を祓い、三角形は暑気払いの水の形を表しています。
(みさと健和病院・栄養課)



〈メニュー〉		〈栄養〉	
・米飯	180g	・エネルギー	643kcal
・鰯		・たんぱく質	26.0g
・大葉、白ごま、盛り鉢		・脂質	24.3g
・じゅん菜あん		・食塩相当量	1.7g
・冬瓜ベーコン煮			
・酢の物(茗荷、胡瓜)			
・手作り水無月風			

「今月の投書」

今月(5月下旬～6月上旬)の投書はありませんでした。今月の投書はお休みします。投書の際、なるべくお名前と連絡先をご記載ください。よろしくお願い致します。

わたしのふるさと

彦成ブロック 若井 友吉



道路も整備され、都会に行くのに9時間の道程も3時間で行ける様になり、冬でも首都圏から多くの人が雪見物に訪れるようになりました。90名程入れる舞台付き大広間もあり、雲海は連日賑わっているそうです。平成20年に同郷の集まりである蓬会で、関東地方在住の蓬平出身者230名で雲海に蓬会15周年故郷訪問旅行に行き、集落の皆さんと宴会交流会を行い、忘れられない思い出となりました。

美味しいお米と秘湯の町

新潟県十日町

私の故郷は新潟県十日町市蓬平(よもぎひら)で、陸の孤島と言われた雪深い山奥の村です。104軒あった家も今は39軒になってしまいました。冬は屋根の雪降ろしが大変でしたが、スキーが楽しみで、春は山菜取り、雪解け水で作る棚田の米は美味しく、今も蓬平から米を買っています。昭和27年に蓬芝峠に石油堀工事をしたところ、石油が出ないで温泉が出てきました。当時は村も貧しく、中学を卒業すると兄以外は都会に働きに行く時代でした。温泉など夢の話でしたが、平成3年に芝峠温泉・雲海が完成し、平成9年には鉄道ほくほく線が開業しました。

クロスワードパズル

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

【ヨコのカギ】①後悔 ③遠方へ出かけること ⑤氏名や身分などを偽って言うこと ⑦——と云えばかあ ⑧ウイット。

——に富む ⑩——と狸の化かし合い ⑫——同音に発する ⑭利子。——の引き下げ ⑯小粒でもピリリと辛い

パズル当選者のお知らせ

第444号(5月25日付)の正解は、「ハハノヒ(母の日)」でした。正解者の中から藤江善道さん(三郷市)、榎山操さん(三郷市)、松本泰子さん(葛飾区)、勝田秀子さん(八潮市)、棚橋キエ子さん(三郷市)、川野貞夫さん(葛飾区)に図書カード500円分を送らせていただきます。

クロスワードパズル

カギを解き、二重枠の文字を並べてできる言葉の答えをしよう

【タテのカギ】①糠に—— ②性質が違ふ。これまでの危機とは——なコロナ危機 ③エツフェル——

④丁稚。何と読む？ ⑥陰気の対 ⑧結婚 ⑨小差の対 ⑪月の照っている夜 ⑬音読 ⑮栗鼠。何と読む？

俳句

水槽の金魚に猫の片思ひ 吉村 喜子

玉ネギのぽっこり腹に私雨 宮川 和子

かけてくる幼子追越す春の蝶 佐山 安治

ジャスミンの香り湧き立つ垣根かな 増田 綾子

薫風の中を歩いて二合半 片岡 真吾

カラフルな布の手作り夏マスク 磯野 ヨシ

青畳団扇のなせる夢心地 高沢 幸太郎

健康マージャンサークル

麻雀の歴史は古く、中国から伝わってきた関係で牌の読み方が中国語になっています。だからと言って難しい訳ではありません。単語やルールを覚えてしまえば、誰でも出来る室内競技です。高齢者の健康管理をする上でとても良いと言われています。

特に、考えたり、指先を使うことにより、新陳代謝が活発になり、高齢者に多い病気を予防する効果があると云われています。健和友の会の健康麻雀サークル会も4年目を迎え会員も110名に増え、鷹野教室は第1と第3金曜日、早稲田教室は第2と第4金曜日、いずれも午後1時から開校しています。新しく入会される方や、麻雀をしたことのない方には、ベテランの指導員が親切丁寧に教えてくれるシステムを取っています。友の会会員様の大勢の参加入会を心よりお待ちしております。

（健康麻雀サークル長・野村 成光）

読者の便り

その時の先生は完璧でした。いつもありがとうございます。

（葛飾区南水元・松本 泰子）

毎回友の会の皆様、ご苦労さまです。クイズ毎回来しみにしています。いまだ変な時ですが、健康に留意して下さい。今後とも楽しい紙面作りをよろしく。マスク届いたら病院に届けます！

（八潮市緑町・勝田 秀子）

最近では新型コロナのニュースを見てはため息ばかりの毎日でしたが、「新人研修医」の記事を見て少し元気をいただきました。大変な医療現場を支えて私達を守って下さる方々を応援したいと思います！

（三郷市高州・棚橋キエ子）

わたしのふるさと

彦成ブロック 若井 友吉



道路も整備され、都会に行くのに9時間の道程も3時間で行ける様になり、冬でも首都圏から多くの人が雪見物に訪れるようになりました。90名程入れる舞台付き大広間もあり、雲海は連日賑わっているそうです。平成20年に同郷の集まりである蓬会で、関東地方在住の蓬平出身者230名で雲海に蓬会15周年故郷訪問旅行に行き、集落の皆さんと宴会交流会を行い、忘れられない思い出となりました。

美味しいお米と秘湯の町

新潟県十日町

私の故郷は新潟県十日町市蓬平(よもぎひら)で、陸の孤島と言われた雪深い山奥の村です。104軒あった家も今は39軒になってしまいました。冬は屋根の雪降ろしが大変でしたが、スキーが楽しみで、春は山菜取り、雪解け水で作る棚田の米は美味しく、今も蓬平から米を買っています。昭和27年に蓬芝峠に石油堀工事をしたところ、石油が出ないで温泉が出てきました。当時は村も貧しく、中学を卒業すると兄以外は都会に働きに行く時代でした。温泉など夢の話でしたが、平成3年に芝峠温泉・雲海が完成し、平成9年には鉄道ほくほく線が開業しました。

クロスワードパズル

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

【ヨコのカギ】①後悔 ③遠方へ出かけること ⑤氏名や身分などを偽って言うこと ⑦——と云えばかあ ⑧ウイット。

——に富む ⑩——と狸の化かし合い ⑫——同音に発する ⑭利子。——の引き下げ ⑯小粒でもピリリと辛い

パズル当選者のお知らせ

第444号(5月25日付)の正解は、「ハハノヒ(母の日)」でした。正解者の中から藤江善道さん(三郷市)、榎山操さん(三郷市)、松本泰子さん(葛飾区)、勝田秀子さん(八潮市)、棚橋キエ子さん(三郷市)、川野貞夫さん(葛飾区)に図書カード500円分を送らせていただきます。

クロスワードパズル

カギを解き、二重枠の文字を並べてできる言葉の答えをしよう

【タテのカギ】①糠に—— ②性質が違ふ。これまでの危機とは——なコロナ危機 ③エツフェル——

④丁稚。何と読む？ ⑥陰気の対 ⑧結婚 ⑨小差の対 ⑪月の照っている夜 ⑬音読 ⑮栗鼠。何と読む？

俳句

水槽の金魚に猫の片思ひ 吉村 喜子

玉ネギのぽっこり腹に私雨 宮川 和子

かけてくる幼子追越す春の蝶 佐山 安治

ジャスミンの香り湧き立つ垣根かな 増田 綾子

薫風の中を歩いて二合半 片岡 真吾

カラフルな布の手作り夏マスク 磯野 ヨシ

青畳団扇のなせる夢心地 高沢 幸太郎

編集後記

▼コロナ禍のもとで、会員の皆さんは元気でお過ごしでしょうか。安倍政権が「新しい生活様式」を提唱していますが、要は3密を避ける身体距離の確保、手を洗う、マスクをする、などです。第二波の流行に備えての呼びかけでもある様です。第二波に備えて必要でしょうが、同時に遅れているPCR検査や医療をしっかり強化する事が必要ではないでしょうか。(編集委員・篠田 定男)

『手配り協力者』募集中

いま、機関紙「健康のひろば」約9500部を友の会の「手配り協力者」約470人で配達しています。みなさんボランティアで、毎月20日頃、ご近所の会員さんの分を配布いただいています。受け持ちの部数はそれぞれで、5～6部の方もいらっしゃいます。できる範囲でお願いしています。お気軽に友の会事務局までご連絡ください。

健康マージャンサークル

麻雀の歴史は古く、中国から伝わってきた関係で牌の読み方が中国語になっています。だからと言って難しい訳ではありません。単語やルールを覚えてしまえば、誰でも出来る室内競技です。高齢者の健康管理をする上でとても良いと言われています。

特に、考えたり、指先を使うことにより、新陳代謝が活発になり、高齢者に多い病気を予防する効果があると云われています。健和友の会の健康麻雀サークル会も4年目を迎え会員も110名に増え、鷹野教室は第1と第3金曜日、早稲田教室は第2と第4金曜日、いずれも午後1時から開校しています。新しく入会される方や、麻雀をしたことのない方には、ベテランの指導員が親切丁寧に教えてくれるシステムを取っています。友の会会員様の大勢の参加入会を心よりお待ちしております。

（健康麻雀サークル長・野村 成光）

読者の便り

その時の先生は完璧でした。いつもありがとうございます。

（葛飾区南水元・松本 泰子）

毎回友の会の皆様、ご苦労さまです。クイズ毎回来しみにしています。いまだ変な時ですが、健康に留意して下さい。今後とも楽しい紙面作りをよろしく。マスク届いたら病院に届けます！

（八潮市緑町・勝田 秀子）

最近では新型コロナのニュースを見てはため息ばかりの毎日でしたが、「新人研修医」の記事を見て少し元気をいただきました。大変な医療現場を支えて私達を守って下さる方々を応援したいと思います！

（三郷市高州・棚橋キエ子）

文芸のひろば

俳句

水槽の金魚に猫の片思ひ 吉村 喜子

玉ネギのぽっこり腹に私雨 宮川 和子

かけてくる幼子追越す春の蝶 佐山 安治

ジャスミンの香り湧き立つ垣根かな 増田 綾子

薫風の中を歩いて二合半 片岡 真吾

カラフルな布の手作り夏マスク 磯野 ヨシ

青畳団扇のなせる夢心地 高沢 幸太郎

文芸のひろば 俳句・川柳・短歌 募集

あて先：埼玉県三郷市鷹野4-494-1 みさと健和病院 健和友の会宛 締切：毎月15日

※作品掲載者には図書カード500円分を送付いたします。(投稿は1月1首で厳守願います)